

調査団報告書

No.130(2023.9)

調査内容

名古屋の茶室がアメリカに建っているといつか耳にしました。建っている場所といった情報や、写真があれば見たいです。

調査手順

名古屋とアメリカで真っ先に思い浮かぶのは、ロサンゼルスとの姉妹都市交流。ということで『名古屋・ロサンゼルス友好の絆 60 年のあゆみ』を確認。年表を追っていくと p.28、昭和 44(1969)年 10 月 18 日に「ロサンゼルス市ワットルズ公園で名古屋市寄贈の茶室『光風庵』の贈呈式挙行」とありました。

次に光風庵について調べました。『尾張の茶』を読んでいくと p.46「吉田昭和と歴代の茶室」の項目で、茶家である吉田家の四代・紹清について「昭和区菊園町の家三畳台目の茶室『生風庵』を建てました。没後、その茶室は名古屋市に寄付されて、姉妹都市のロサンゼルスに贈与されました」とあり、元々は別の名前の茶室であったことがわかりました。

更に外観の情報を探します。『新修名古屋市史 第 7 巻』に「文化活動と国際交流」の章があり、そのなかの「ロサンゼルス姉妹都市提携一〇周年」を見ると p.942 に「写真 5-20 ロサンゼルスへ寄贈された茶室『光風庵』」としてその外観を確認できました。

なお、茶室が現存するかどうかは確認できませんでした。

調査結果

ロサンゼルス名古屋の茶室は二都市間の「友好の証」でした。

今回の調査で使った資料

『名古屋・ロサンゼルス友好の絆 60 年のあゆみ』名古屋市観光文化交流局
観光交流部国際交流課／編集 [名古屋市観光文化交流局観光交流部国際
交流課] 2020.3

『尾張の茶』神谷宗【チョウ】／著 淡交社 2019.10

『新修名古屋市史 第 7 巻』新修名古屋市史編集委員会／編集 名古屋市 1998.3

